

NEWS RELEASE



関西国際空港株式会社

広報グループ TEL:072-455-2201

航空機事故消火救難総合訓練の実施

関西国際空港では空港及びその周辺で航空機事故が発生した場合に備え、関係機関と協力し、迅速かつ適切な消火救難、救急医療活動訓練を以下のとおり行います。

1. 実施日時 10 月 15 日（木） 14:00～15:30
2. 実施場所 関西国際空港内（別図参照）
3. 主 催 関西国際空港緊急計画連絡協議会（会長：関西国際空港（株）セキュリティ部長）
4. 参加機関等
 - (1) 参加機関 : 64 機関（消防、警察、医療機関等）
 - (2) 参加人員 : 665 名
 - (3) 車 両 : 143 台
 - (4) 航 空 機 : 7 機（MD-90 型機 1 機・（株）日本航空インターナショナル）、ヘリコプター 6 機
（海上保安庁、海上自衛隊、大阪府警、大阪市消防局、大阪府ドクターヘリ、和歌山県ドクターヘリ）
5. 主な訓練内容

「ABCD 航空 2009 便、MD-90 型機が、A 滑走路（06）に進入後着陸に失敗。滑走路を逸脱し A8 誘導路付近で炎上中。その他詳細は不明。」との想定で以下の訓練を実施。

 - (1) 特殊メイク（ムラージュ）を施した模擬負傷者の救出訓練
 - (2) 大阪府広域災害・医療情報システムの稼働訓練
 - (3) DMAT（府立泉州救命救急センター、近畿大学医学部附属病院、市立堺病院）等による医療救護活動
 - (4) 大阪府・和歌山県ドクターヘリ（医師・看護師）による医療救護活動後、医療機関（関空ヘリパッド）へ負傷者救急搬送
 - (5) 大阪府警察本部、大阪市消防局及び堺市消防局による電磁波人命探査装置を使用した機内人命検索

総合訓練会場概況図

